



富士川三十六景 甲州石班澤(こうしゅう かじかざわ) 山梨県立博物館所蔵

富士川流域は、古くから信玄堤や万力林、雁堤をはじめ、富士川を治めるための治水対策が実施されてきました。これらは先人の知恵と技術と工夫、そして弛まぬ努力の結晶であり、甲州流防河法として全国へ広く伝わっています。また、富士川には、禹王に関連の深い富士川舟運の「富士水碑」や富士川の要衝である「禹之瀬」などがあります。なかでも、今から1300年前の養老年間の開削とされる「禹之瀬」は、歴史的改修といわれる「禹之瀬河道整正事業」に着手から、本年が30年の節目にあたります。これらを記念して、全国禹王サミットを富士川町で開催し、富士川の歴史、技術、先人の苦勞と叡智を広く皆様に知っていただくとともに、未来を展望する機会といたしたく思います。

## 開催日時

2017年10月7日(土) 13:30～  
8日(日) 8:30～

## 会場

富士川町ますほ文化ホール **入場無料!**  
山梨県南巨摩郡富士川町天神中條820-1  
(駐車場 200台有)

### (東京方面)

JR新宿駅 から JR中央本線で甲府駅まで(1時間30分)  
バスタ新宿南口 から 青柳まで(高速バス)(2時間45分)

### (名古屋方面)

JR名古屋駅 から JR中央本線で甲府駅まで(3時間)  
(甲府駅より)

JR身延線にて市川大門駅(約40分) 下車後バス(10分)



富士水碑

# 第6回全国禹王サミット in 富士川

## ごあいさつ

富士川町は、古くから富士川舟運の(鰍沢)河岸として栄え、葛飾北斎の富嶽三十六景にも描かれているとおり富士川と共に歩んできました。このたび全国禹王サミットを富士川町で開催させていただくことになり、全国各地から多くの皆様にご参加いただき、富士川の歴史、文化に触れていただければと思っております。

禹王サミット実行委員会 会長 志村 学(富士川町長)

## 10月7日(土)

13:00	開 場
13:15 ~ 13:30	オープニングセレモニー
13:30 ~ 13:50	あいさつ
13:50 ~ 15:00	基調講演 「富士川の治水・利水史と禹王」 講師 富士常葉大学名誉教授 竹林 征三 先生
15:00 ~ 15:10	休憩
15:10 ~ 17:30	パネルディスカッション テーマ 富士川の防災とまちづくり 導入講演 「富士川の水害」山梨大学名誉教授 砂田 憲吾 先生(コーディネーター) パネリスト 甲府河川国道事務所所長 尾松 智 氏 " 治水神・禹王研究会理事、群馬県片品村親善大使 賀川 一枝 氏 " 富士川町長 志村 学 氏
17:30 ~ 18:00	ますほ文化ホールから交流会会場へ移動
18:00 ~	交流会 (あさひセンチュリーホテル) ※ 交流会への参加は事前の申し込みが必要となります。(会費 1人 4,000円)

## 10月8日(日)

8:30 ~	現地見学 (富士水碑・禹之瀬・印川・大塚邑水路新造碑)※事前の申し込みが必要となります。
10:00 ~ 10:55	特別講演 「禹王遺産研究の現状と富士川水系」 講師 佛教大学名誉教授 植村 善博 先生
10:55 ~ 11:55	「ウオートーク(禹王トーク)」 司会 大脇 良夫 氏 (治水神・禹王研究会 会長) 露木 順一 氏 (日本大学総合科学研究所教授) 邱 志栄 氏 (中国水利史研究会副会長) 王 敏 氏 (法政大学国際日本学研究所教授) 保坂 寛 氏 (富士川町文化協会 郷土研究部部長)
11:55 ~ 12:00	閉会行事
12:00	閉 会
13:00 ~ 14:00	自由見学会(信玄堤を見学)※希望者のみ

## 主 催

### 富士川改修促進期成同盟会

構成市町: 韮崎市・富士川町・富士市・南アルプス市・笛吹市・甲斐市・市川三郷町  
南部町・中央市・身延町・甲府市・山梨市・早川町・静岡市・富士宮市

## 後 援

富士川町、富士川町教育委員会  
国土交通省関東地方整備局 甲府河川国道事務所  
治水神・禹王研究会、一般社団法人 関東地域づくり協会  
山梨日日新聞社、山梨放送、テレビ山梨

## 参加申し込み・お問い合わせ先

富士川改修促進期成同盟会 禹王サミット実行委員会  
〒400-0601 山梨県南巨摩郡富士川町鰍沢1639-1  
富士川町教育委員会 生涯学習課内 (平日 9:00 ~ 17:00)  
TEL:0556-22-5361 FAX:0556-22-5392 E-mail:kyouiku@town.fujikawa.lg.jp